はじめにお読みください

~ FlexLM Floating License 版 ~

1. ツールを使用開始/保守契約更新するにあたって

この度は、弊社よりArm 社製 Keil ソフトウェアツールをご購入いただきありがとうございます。 お客様に最高の組み込みソフトウェア開発ツールを提供することが我々のゴールです。我々はこの目的を達成 するために、お客様のソフトウェアエンジニアリングをより容易にするようサポートを行っております。 この"はじめにお読みください"のガイドブックは Keil Development Tool の導入および保守契約更新後の早急な 立ち上げを支援します。

ここでは、新しいソフトウェアのインストール方法とより詳細な情報やサポートが必要な際のコンタクト方法についてお知らせします。

2. 製品のシリアル番号

KEIL ソフトウェアツールを使用するためには、PSN と呼ばれる製品のシリアル番号が必要となります。

PSN は、納品された シリアル発行証明書 (図 1) あるいは Certificate of Authenticity(図 2)に、"シリアルナンバ ー:"、"Serial Number:" あるいは"PSN:"で記載されております。

<シリアル発行証明書>	armkeil
arm	Certificate of Authenticity
この度は、弊社より Arm 社製製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。 この用紙には、Armツールのシリアルナンバーが記載されています。 納品されましたらライセンス登録の手続きをお願い致します。 センス登録やテクニカルサポートの際に必要となりますので、大切に保管して下さい。 ソフトウェア装品のダウンロード、ライセンス登録および最や気約更新に開しては、 リマナクレステレード、ライセンス登録および最や気約更新に開しては、	Serial Number (PSN): XXXXX-YYYYY-ZZZZZ Issue Date: XX your 2024 Information:
www.dts-insight.co.jp/arm_lic	
ライセンス登録ノ保守契約更新 こちらのアイコンをクリック → arm 保持について 〉	
ソフトウェアのダウンロード こちらのアイコンをクリック → arm (Amsyマトウェア)	This Certificate of Authenticity entitles the user to a Software License for MDK PRO FL 1YR FLEX LICENSE
以下のシリアルは、ご購入いただいたお客様のみご使用いただけます。	Start using your product by downloading the latest version from:
(001 MDK PROFESSIONAL FLEX-FL 1YR KPRKD40001) ライセンス集: 1 シリアル本集: 1 シート載: 1 ルナンパー: XXXXX-YYYYY-ZZZZZ	http://www.keil.com/install Do not lose your Product Serial Number (PSN). You will need this to complete this process and for all future enquires. Purchase Order Number: XX000000

保守契約更新を行ったお客様は、「Arm ソフトウェア保守に関する基本条件書」に対象の PSN が記載されております。

保守更新時に PSN の変更がない場合に限りライセンスの Renewal 操作が必要になります。

3. 推奨するシステム構成

Keil 開発ツールの機能を正しくご使用いただくため、以下 URL 内 System Requirement に記載されたコンピュータ要件を必要とします:

https://developer.arm.com/Tools%20and%20Software/Keil%20MDK#Editions

_____ 注意 ____

・ 上記に記載されているプラットフォーム以外でのご利用は、正規のサポート対象外となり、お客様の責任 の下でご利用いただく必要があることを、予めご理解・ご承知おきください。

4. ライセンスの種類

MDK はライセンスの種類によってライセンシング方法が異なります。ライセンスの種類は以下の通りです。

Single-User License

特定の PC でソフトウェア開発ツールを利用される場合のライセンスです。以下 2 種類のタイプがあります。

Node-locked License

- USB ドングルキーを使用しません。
- 1 ユーザが 2 台までの固有 PC で MDK を使用可能です。
- 年間3回まで、PCを変更(LICのアンインストール)することが可能です。
- このタイプのライセンシングは別紙『<u>はじめにお読みください~Single / Floating-User License 版</u>』をご参照 ください(本ドキュメントでは説明がありません)。

• Dongle License

- 付属の USB ドングルキーと共に使用します。
- 。 最大 10 台の PC に LIC をインストールして MDK を使用可能です。
 ※ただし、動作させることができるのは USB ドングルキーを挿した 1 台の PC でのみ
- 年間 15 回まで、PC を変更(LIC のアンインストール)することが可能です。
- このタイプのライセンシングは別紙『<u>はじめにお読みください~Single / Floating-User License 版</u>』をご参照 ください(本ドキュメントでは説明がありません)。

Floating License

ネットワークを介して任意のマシンでソフトウェア開発ツールを実行するためのライセンスです。ライセンスサーバの管理の下、購入したライセンス数までのユーザが同時にソフトウェア開発ツールを利用できます。以下2種類のタイプがあります。

- Floating-User License
- ファイルベースのライセンス管理です。
- Keil Web サイトへアクセスし、ライセンス ID コード(LIC)を取得後、製品をアクティブにして使用します。
- プロダクトを使用する前に、管理者権限でフローティング・ライセンス・ファイル(*.FLF)を作成する必要があります。
 FLF ファイルをネットワークドライブに置き、参照する形式です。
- ワークステーションで最初のライセンスが有効になった後、*.FLF を別のフォルダへ移動することはできません。
 *.FLF ファイルを別の場所へ移動する必要がある場合は、<u>当社サポート部門</u>までお問い合わせください。
- このタイプのライセンシングは別紙『<u>はじめにお読みください~Single / Floating-User License 版</u>』をご参照 ください(本ドキュメントでは説明がありません)。

- FlexLM Floating License
- FLEXnet サーバソフトウェアをライセンスサーバ PC にインストールし、ライセンスサーバを起動しておく必要があります。
- LIC を取得する必要がありません。
- Arm Web サイトにより、ライセンスファイル(*.dat あるいは *.lic)を取得します。
- ライセンスサーバはシングルとリダンダントの2種類の構成を取る事が可能です。
- 保守期間に依存せず、ライセンスサーバ PC の変更(リホスト)が無制限に可能です。リホストを行いたい場合、 Arm Web サイト経由で操作可能です。
- FlexLM フローティング・ライセンスは、すべてのプロダクトグループへの他のライセンスより優先されます。
- 例えば、uVision の Lincese Management ウィンドウで"Single-User License" タブから MDK-Arm Professional の Product License を登録し、その後同ウィンドウ内の"FlexNet License" タブから MDK-Arm Plus(Flex) の Product License を登録した場合、Single-User License タイプの MDK-Arm Professional エディションライセンスはグレーアウトされて無効となり、FlexLM フローティング・ライセンス として登録された MDK-Arm Standard エディションのライセンスが有効となります。"FlexNet License" タ ブ内の"Use FlexNet" のチェックを外すと、再び Single-User License タイプの MDK-Arm Professional エディションのライセンスが有効になります。

User-based Licensing

UBL のライセンスは、ライセンスサーバを使って運用します。 CLS(Arm のサーバをクラウド利用)とLLS(お客様にてサーバをご用意)の2つの方法があります。

 このタイプのライセンシングは弊社 FAQ の『<u>ライセンス発行に関して</u>』の <u>Arm 純正ソフトウェアツール</u> <u>User Based Licensing</u>をご参照ください(本ドキュメントでは説明がありません)。

5. Hostid を確認

FlexLM フローティング・ライセンスのライセンシングには、登録したい製品の PSN とライセンスサーバマシンの Hostid が必要となります。

FLEXnet サーバソフトウェアをインストールしていない場合、以下の標準のオペレーティングシステムコマンドを 使用して正しい Hostid を取得することができます:

OS	Command	Server Hostid Type	コメント
Windows	ipconfig /all	ETHERNET	Hostid は 12 桁の 16 進で'Physical Address'として返 されます。エントリ前にハイフン'-'を除いてください
Linux	/sbin/ifconfig/eth0	ETHERNET	Hostid は 12 桁の 16 進'HWaddr'として返されます。コ ロンを削除してください

表 1. 標準のオペレーティングシステムコマンド

※ 3 サーバ(リダンダントサーバ)ライセンスの請求をする場合、3 台のマシンすべてに対して正しく、かつ、異な った Hostid が必要になります。

※ Windows ライセンスサーバでは Hostid としてボリュームシリアル番号を使用することはできません。

既に FLEXnet サーバソフトウェアをご使用のマシンにインストールしている場合には、"Imutil Imhostid"コマンド を使用して Hostid を取得することもできます。

6. ライセンスインストールまでの流れ

この章は、お客様が製品のシリアル番号を入手されてから、PC ヘライセンスをインストールするまでの大まかな フローを説明します。詳細な操作手順は以降の各章をご参照ください。



7. Arm 社のアカウント取得

Arm 社は FLEXnet サーバソフトウェアを Arm Web サイト上にて提供しております。 ソフトウェアのダウンロードや FLEX 版ライセンスを取得するためには、事前に Arm Developer サイトのアカウントを 取得し、そのアカウントを利用してログインする必要がございます。

アカウントの取得は以下の URL にアクセスし、右上隅にある人型のアイコンをクリックすると表示されるページで "Register"を選択することで開かれる登録ページから無償で行っていただけます: <u>https://developer.arm.com/</u>

—— 注意 —

上記アカウントをライセンス取得に使用される場合、取得したライセンスは、登録時のアカウントでのみ 管理されます。

ご登録担当の方が長期不在になられる、あるいは数年ごとに担当者が変更となる場合は、担当者の方が引き継 ぎを行われる際にアカウント変更を行っていただくか、事前にグループで alias のメールアドレスを作成いただき、 そのアカウントで Arm Developer サイトのアカウントを取得して、ご利用いただくことをお願いしております。 Arm 社は、ライセンスご登録時に将来的にお客様の部署等で管理可能なアカウントに設定されることをお勧めい たします。

アカウント登録に関する FAQ もご用意しております: Arm の web サイト developer.arm.com のアカウント登録について知りたい

8. ソフトウェアのダウンロードとインストール

8.1. FLEXnet サーバソフトウェアのインストール

FlexLM フローティング・ライセンスによってライセンス管理された Arm 製品を使用するためには、FLEXnet サーバソフトウェアをライセンスサーバにインストールし、ライセンスサーバを起動しておく必要があります。

FLEXnet サーバソフトウェアは、以下 Web サイトへアクセスしダウンロードしてお使いください: https://developer.arm.com/tools-and-software/software-development-tools/license-management/downloads ※ 上記サイトから パッケージをダウンロードするには、事前にログインが必要です。 ⇒ 「Arm 社のアカウント取得」をご参照ください。

① 最新バージョンの一覧からご使用になられるライセンスサーバの OS に対応する FlexNet Publisher の圧縮 ファイル名をクリックしてダウンロードしてください。



FlexNet Publisher 11.17.2.0

Arm recommends that you use the latest version, as it includes the latest performance and security updates.

BX002-PT-00005-r11p17- 02rel0.zip	FlexNet Publisher 11.17.2.0 for Windows 64-bit (MD5 Hash: c1ae63a699b9bb3c962b12f3c30c82e5)	5.66 MB	
BX002-PT-00007-r11p17-	FlexNet Publisher 11.17.2.0 for Linux 64-bit (MD5 Hash:	7.35	Fe
02rel0.tar.gz	5b294a416a609358ba4c1533de70a23f)	MB	
BX002-PT-00010-r11p17-	FlexNet Publisher 11.17.2.0 for Linux AArch64 (armv8l) (MD5 Hash:	6.95	dback
02rel0.tar.gz	0f9a22b623f787a87d5415e58c0d649f)	MB	
BX002-PT-00009-r11p17-	FlexNet Publisher 11.17.2.0 for macOS 64-bit (MD5 Hash:	6.44	
02rel0.tar.gz	ee1ed0d40c4dff77072c0aa1575b105a)	MB	

図 3. FLEXnet Publisher

- ② FLEXnet Publisher のダウンロードが完了したら、任意のフォルダにファイルを解凍してください。
- ③ 以下に、FLEXnet サーバソフトウェアのインストール方法を説明します。

Windows サーバの場合

サーバマシンの C:¥FlexNet というディレクトリに、解凍して取り出した Flexnet Publisher のすべてのファイルを コピーした後、C:¥FlexNet を PATH の環境変数に加えてください。

- ・ armlmd Arm ベンダーデーモン
- ・ Imgrd FlexNet サーバデーモン
- ・ Imutil FlexNet ライセンスユーティリティ

- ・ Imtools.exe FlexNet ライセンスユーティリティのグラフィカルユーザインターフェイス
- ・ armlmdiag.exe Arm ライセンスマネージャー診断ユーティリティー

Linux サーバの場合

ライセンスサーバマシンで makelinks.sh のあるディレクトリに移り、以下のように入力します。 sh./makelinks.sh

8.2. MDK-Arm のインストール

Keil 開発ツールは、その出荷物にインストール CD を含みません。 ソフトウェアツールのインストールは、以下 Web サイトへアクセスしダウンロードしてお使いください: https://www.keil.com/demo/eval/arm.htm ※ 上記サイトには、『Evaluation Kit』(評価版)の記述がありますが、正式版と同等の製品をダウンロー

- ※ 上記サイトには、『Evaluation Kit』 (評価版)の記述がありますが、正式版と同等の製品をタワンロー ドできます。
- お客様情報(太字のフィールドは必須項目)を入力し、"Submit"のボタンをクリックすると、 最新バージョンをダウンロードすることが可能です。クライアント PC ヘダウンロードしてください。
- ソフトウェアのダウンロードが完了したらファイルをダブルクリックし、コンピュータの管理者権限を持つアカ ウントで、インストーラの指示に従ってルートディレクトリにソフトウェアをインストールしてください。
 注意 ソフトウェアはデフォルトでルートディレクトリにインストールされます。ルートディレクトリに インストールすることで、製品に含まれるサンプルを正しく動作させることができます。

製品のアップデート

製品のアップデートは、以下 Keil の Web サイトで公開されます:

<u>http://www.keil.com/update</u>

アップデートを行う場合、PC ヘインストールされた既存のバージョンを必ずしもアンインストールする必要はありませんが、 既存のバージョンのインストールフォルダにそのまま上書きするのではなく、アップデート後の製品は別のフォルダに新し くインストールいただくことをお勧めします。

※既存のバージョンをアンインストールせず既存のバージョンとは全く異なるフォルダに新しい MDK-Arm をインストールすることで、複数のバージョンを共存させることができます。

 お客様情報をご登録いただく際、"Send me e-mail..."のチェックボックスをチェックすると、ダウンロード可能 なアップデートが公開された際に情報を E-mail で受け取ることができます。

製品のダウングレード

旧バージョンのツールのダウンロードについては、 MDK-Armの旧バージョンのダウンロードについてをご覧ください。

9. ソフトウェアのライセンシング

FlexLM フローティング・ライセンスは、ライセンス管理者(サーバマシン側)とライセンスユーザ(クライアントマシン側)で各々ライセンシング作業が必要です。

9.1 フローティング・ライセンスの管理者が行う作業

以下手順に従い、サーバマシンヘライセンスをセットアップします。

- 1. <u>ライセンスファイルを取得</u>
- 2. <u>ライセンスの Renewal (保守契約更新後シリアル番号が変更されない場合にのみ行う作業)</u>
- 3. <u>ライセンスファイルを修正</u>
- 4. <u>ライセンスサーバーを起動</u>
- 5. <u>ライセンスサーバーをシャットダウン</u>
- 9.1.1. ライセンスファイルを取得
 - 1. 以下 ArmSoftware Licensing Portal 内ライセンスファイルの生成ページへアクセスしてください。 https://developer.arm.com/support/licensing/generate
 - ※ 上記サイトへアクセスするには、事前にログインが必要です。
 ⇒ 「<u>Arm 社のアカウント取得</u>」をご参照ください。
 - 2. Enter Serial Number に登録したい製品のシリアルナンバー(PSN)を入力し、[Create License] をクリックしてください。

≡ arn	n Developer						Q	Õ	ро
Developer	Home / Support / Soft	ware Licensing / Generate							
Ge	nerate								
	Overview	Generate	View	Merge	Rehost				
	Here you can ge	nerate license files	from a serial	number.	Enter serial n	umber			
	1. Enter your Arm	serial number and c	lick "Get Licens	e"					
	2. Enter the host i	d information (If you	r license suppo	rts this)					
	4. Download your	license							
	Please note: You or a previously r	ı can enter a new (egistered serial wi	unused) seria th remaining	l number, seats.					
	You cannot gene already register	erate a license fron ed to another acco	n a serial num ount.	ber					



3. 左側に表示される Product 名と License Type を確認後、右側の Enter a Host id に、Hostid に有効な Hostid を入力し、[Generate] ボタンをクリックしてください。

arm Developer		Community	Documentation	Downloads	IP Explorer	Learn	Support and Training		Q	Ŷ	Do
Developing on Arm $ arsigma $ Archi	itecture and Processors $ arsigma $ 1	ools and Software						•	O	X	Þ
Developer Home / Support / Soft	tware Licensing / Generate										
Generate											
Overview G	ienerate View	Merge	Rehost								
Serial Number	XXXXX-XXXXXX-XXXXXX [`]	Quantity									
Part	MDKCM-LC-40000	1									
Туре 😮	floating	Use tripl	e-server model	3 I	Host Id Rules	?					
Product	MDK Essential Flex FL Lic	ETHER -	Enter a Host	ld	 Must be a H Ethernet He 	ost Ids m	ust be 12 digits long				
Seats Available/Total 😗	1/1				 Long Host I 	ds must t	be 8 digits long				
Seats Used 😗	0	Generate	Go Back								
Start Date											
End Date											
Support Start Date	2024-07-17										
Support End Date	2025-07-31										

図 5. Hostid 入力

- 4. 入力した Hostid が表示されますので、再度入力情報を確認し[Confirm] ボタンをクリックして ライセンスを発行してください。
- ※ もし誤った Hostid で登録されるとリホスト手続きが必要になり、数日を要することがあります。[Confirm] ボタンをクリックする前に、再度ご確認ください。間違っていた場合は[Go Back]ボタンで Hostid の入力 画面に戻ることができます。
- 5. [Download License] ボタンをクリックすると、ライセンスファイルがポップアップしたウィンドウに表示されま す。ウィンドウ上の[Download] ボタンをクリックしてライセンスファイルを任意の場所へ保存してください。

9.1.2. ライセンス Renewal

お客様のアカウントにより新規ライセンス取得を行われた場合には、ライセンス Renewal もライセンス取得時の お客様アカウントを使用して実施いただけます。 Renewal 操作は、保守更新時にシリアル番号の変更が行われない場合にのみ必要となる作業です。 2022 年 08 月以降本操作は基本的に不要となっています。

- 1. 該当ライセンス新規取得時と同じアカウントを使用し、以下 Arm Web サイトヘログインしてください: <u>https://developer.arm.com/</u>
- 以下の URL にアクセスして Serial Number: に Renewal したい製品のシリアルナンバーを入力し、 [Get License]をクリックしてください。 https://developer.arm.com/support/licensing/generate
- 3. 表示される Product 名と Support Start /End Date を確認後、[Renew]ボタンをクリックしてください。

roducts	Support	Community	Markets	About	Career	rs			- Searc	h our site	Q
e here: 🚖 🔶 S	upport > ARM S	Self Service > Licenses	> Generate							E	f) 🔚
enses		Gonorato I	iconsos								
Generate		Generate L	10011303								
View		Serial Number:	499D7-674	404-3P873				License Type:	LOCKED	UNCOUNTED	
Merge Debest											
Eval Product	s	Part:	DS5PE-LD	-30000	Product:	DS-5 Pro Ed NL	Download License	Avail / Total:	0 / 1	Used:	1
		S	tart Not S ate:	Supplied End	d Date: Not S	Supplied	Support Start Dat	e: 2013/09/15 Support E	nd Date: 201	5/09/08	
		S D The following	tart Not S ate: Not S	Supplied End	d Date: Not S entry	Supplied	Support Start Dat	e: 2013/09/15 Support E	ind Date: 201	5/09/08	
		S D The following	tart Not S ate: Provident S	Supplied End	d Date: Not S entry	Supplied	Support Start Dat	e: 2013/09/15 Support E	ind Date: 201	5/09/08	
		S D The following [1] Host Id n	tart Not S ate: Not S g rules apply f nust be a Hexa	Supplied End for Host Id e Idecimal valu	d Date: Not S entry	Supplied	Support Start Dat	e: 2013/09/15 Support E	ind Date: 2019	5/09/08	
		The following [1] Host Id n [2] Ethernet	tart Not S ate: Not S g rules apply f nust be a Hexa Host Ids must to Ids must	Supplied End for Host Id e Idecimal valu be 12 digits	d Date: Not S entry Jee Jong	Supplied	Support Start Dat	e: 2013/09/15 Support E	ind Date: 201:	5/09/08	
		The following [1] Host Id n [2] Ethernet [3] Long Hos [4] Disk Seri	tart Not S g rules apply f nust be a Hexa Host Ids must al No. Host Ids	Supplied End for Host Id e Idecimal valu be 12 digits 8 digits long s must be 8 d	d Date: Not S entry Je long	Supplied	Support Start Dat	e: 2013/09/15 Support E	ind Date: 201:	5/09/08	
		The following [1] Host Id n [2] Ethernet [3] Long Hos [4] Disk Seri	tart Not S ate: Not S g rules apply f nust be a Hexa Host Ids must st Ids must be l al No. Host Ids	Supplied End for Host Id end decimal value be 12 digits 8 digits long s must be 8 d	d Date: Not S entry Je long digits long	Supplied	Support Start Dat	e: 2013/09/15 Support E	ind Date: 201:	5/09/08	
		S D The following [1] Host Id n [2] Ethernet [3] Long Hos [4] Disk Seri Host Id Ty	tart Not S ate: Not S g rules apply f nust be a Hexa Host Ids must st Ids must be a al No. Host Ids rypes Host Id	Supplied Enc for Host Id e idecimal valu be 12 digits 8 digits long s must be 8 c d	d Date: Not S entry Je long digits long	Supplied	Support Start Dat	e: 2013/09/15 Support E	ind Date: 201	5/09/08	
		S D The following [1] Host Id n [2] Ethernet [3] Long Hos [4] Disk Seri Host Id Ty [1] ETHERNE	tart Not S ate: Not S g rules apply f nust be a Hexa Host Ids must at Ids must be a al No. Host Ids rpes Host Ids rps Host Ids	Supplied Enc for Host Id e Idecimal valu be 12 digits 8 digits long s must be 8 c d 2090782	d Date: Not S entry Je long digits long	Supplied	Support Start Dat	e: 2013/09/15 Support E	ind Date: 2019	5/09/08	



4. [VIEW] ボタンをクリックすると、ライセンスファイルが新しいウィンドウに表示されます。画面右上の[Save] ボタンをクリックしてライセンスファイルを任意の場所へ保存してください。

この後、<u>ライセンスファイルを修正</u>の内容に従ってライセンスサーバの環境に合わせた修正を行ってください。

9.1.3. ライセンスファイルを修正

SERVER 行の修正

Arm Web ポータルサイトから取得したライセンスファイルの SERVER 行は、デフォルトで以下の記述となっております。

SERVER this_host 123456789ABC(登録したHostid)

上記 SERVER 行を以下のように、お客様の環境に合わせて変更してください。

- this_host 部分は基本的にそのままでも構いませんが、ネットワーク環境によって明示的に指定が必要となる 場合はライセンスサーバマシンのホスト名またはIPアドレスへ変更してください。
- Hostid の後に、ご使用になられるTCPポート番号を追記してください。
 - 例) hostname : 10.20.123.456
 Hostid : 123456789ABC(変更しません)
 ポート番号 : 8224
 上記の場合、SERVER行は以下のように修正します: SERVER 10.20.123.456 123456789ABC 8224

※hostnameの箇所はライセンスサーバ名でも構いません。

- ▶ ライセンスファイルに関する FAQ はこちらをご参照ください
 - ・ hostname について詳しく教えてください
 - FLEXIm が使用するポート番号を固定できますか

複数ライセンスのマージ

Arm Web システム上でマージする場合

同一アカウントで登録された同一 Hostid のライセンスは、Arm Web システム上でマージすることが可能です。ライセンスのマージ方法は以下手順に従ってください。

- 以下 Arm_Web ライセンスのポータルサイトへアクセスしてください。
 <u>https://developer.arm.com/support/licensing/merge</u>
 ※ 上記サイトへアクセスするには、事前にログインが必要です。
 ⇒ 「Arm 社のアカウント取得」をご参照ください。
- ライセンス登録後マージ作業を引き続き行う場合は、再ログイン不要です。

- 2. Enter a Host Id と表示されたフィールドへマージしたいライセンスサーバの Hostid を入力し、[Serch]ボタ ンをクリックしてください。(図 7)
 - ※ 同一 Hostid へ登録済みのライセンスが多数(10本以上)ある場合、ライセンスがすべて表示されるよう表示行数を"10 rows"と表示されているプルダウンメニューから選択し、1ページにすべてのライセンスが表示されるようにしてください。表示ページが異なるライセンスは、一度にマージできません。

arm Developer	Community	Documentation	Downloads	IP Explorer	Learn	Support and Training	Q	Ŷ	Do
Developing on Arm $ \lor $ Architecture and Processors $ \lor $	Tools and Software $ imes $					¢	0	×	
Developer Home / Support / Software Licensing / Merge									
Merge									
Overview Generate View	Merge	Rehost							
Host Id									
Enter a Host Id									
Search Clear									
Total number of records retrieved: 3						Merge	Sele	ct All	
Serial Number	Part Number	Туре	Start	Date I	End Date	Hosts	Mer	ge	
View XXXXX-XXXXX-XXXXX	DS000-LC-32001	locked_uncount	ed		2020-12-01	. 0123456789			
View YYYYY-YYYYY-YYYYY	MDKPR-LC-40001	floating	2023	-12-14 2	2024-12-31	0123456789			
View 22222-22222-22222	FR204-EV-30000	locked_uncount	ed		2021-06-04	0123456789			

図 7. Hostid 入力

3. マージしたいライセンスのチェックボックスにチェックし、[Merge]ボタンをクリックします。(図 8)

Total numbe	r of records retrieved: 3					Merge	Select All
	Serial Number	Part Number	Туре	Start Date	End Date	Hosts	Merge
	XXXXX-XXXXX-XXXXX	DS000-LC-32001	locked_uncounted		2020-12-01	0123456789	\mathbf{X}
	YYYYY-YYYYY-YYYYY	MDKPR-LC-40001	floating	2023-12-14	2024-12-31	0123456789	\mathbf{X}
View	22222-22222-22222	FR204-EV-30000	locked_uncounted		2021-06-04	0123456789	\boxtimes

図 8. マージしたいライセンスをチェック

4. Merged License Contents ウィンドウが表示されるので[Download]ボタンをクリックし、ライセンス ファイルを任意のフォルダへ保存してください。

手動でマージする場合

以下の場合は、Arm Web システムでライセンスのマージを行うことができませんので、手動で行います。

- ・ ライセンス登録時のアカウントが異なる場合
- ・ Arm Web システム上で、マージしたいライセンスが検出されない場合

上記の場合以下 FAQ を参照し、手動でライセンスをマージしてください。
 <u>フローティングライセンスのマージ方法について</u>

9.2. フローティング・ライセンスサーバで行う作業

9.2.1. ライセンスサーバを起動

ライセンスサーバを起動する方法は、使用するプラットフォームによって異なります。

Windows の場合

- 1. ライセンスサーバPCにインストールしたフォルダ(例:C:¥FlexNet) にある Imtools.exe を管理者権限で起動します。
- 2. Service/License File タブ内の "Configuration using Services"オプションを選択してください。
 - ・ このとき、下段の枠内に"FLEXIm Service 1"と表示されているか確認して下さい。
 - ・ 表示がない場合は、手順 "3" に進んでください。
 - ・ 表示がある場合は、手順 "4" に進んでください。

LMTOO)LS by Flexera	Software LLC			×
File E	dit Mode	help	1	1	
Service	e/License File	System Settings Utilities Start/Stop/Reread Server Status Server Diags	; Config Services	Borrowin	96
:	Services allow	FlexNet Servers to run in the background.			
	-Server List -	C. Oct forwation write Lines on File			
		Configuration Using License File			
		Configuration using Services			
	1	Flaver Samica 1	1		
		Flexin service i			
		1 Chainson			
		🔽 🔽 LMTOOLS ignores license file path envi	ironment variables		
					_

図 9. Imtools.exe

- 3. Configure Services タブを選択し、"Service Name"欄に "FLEXIm Service 1" を入力して下さい。
- 4. Configure Services タブを選択し、下記フィールドにそれぞれ、要求されるファイルのパス名を入力するか、 Browse ボタンでファイルを選択してください。
 - Path to the Imgrd.exe file.....Imgrd.exe
 - ・ Path to the license file.....ライセンスファイル
 - Path to the debug log file.....ログファイル(これはサーバの動作を記録として残すファイルです。
 障害発生時の解析の為に指定することを推奨します。)

Service/Lice	:nse File System S	ettings Utilitie	es Start/Stop/Reread	Server Status	Server Diags	Config Services	Borrow
Configur	e Service					Save Sen	vice
	Service Name	FlexIm Serv	rice 1	•		Remove Se	rvice
Path to	o the Imgrd.exe file	0:¥Flexnet	≠lmgrd.e ×e		Browse		
Path	to the license	C:¥Flexnet3	¥license dat		Browse		
	the debug log file	C:¥Flexnet3	édebus los		Browse	View Log	Close Lr

図 10. Config Services タブ

- 1. サーバPCの起動時に自動的にサーバソフトウェアを実行させたい場合は、"Use Services" チェックボックスをクリックし、次に"Start Server at Power Up" チェックボックスをクリックしてください。
- 2. "Save Service" ボタンをクリックしてください。
- 3. 確認のウィンドウが表示されたら、"はい"を選択して[FLEXIm License Manager] サービスの保存を確定し ます。
- 4. Start/Stop/Reread タブをクリックし、[FLEXIm License Manager] サービスが選択されていることを確認し、 "Start Service" ボタンをクリックしてください。これでライセンスサーバデーモンが起動されます。

Linux の場合

1. ライセンスサーバ・デーモン(Imgrd.exe)が含まれるディレクトリに移動して、以下のコマンドを入力してください。

nohup Imgrd -c license_file_name -l logfile_name & license_file_name ライセンスファイルのパス名 logfile name ログファイルのパス名

2. ライセンスサーバの起動後は、以下を入力することによってライセンスサーバからの最新出力を表示させる ことができます。

tail –f logfile_name

9.2.2. ライセンスサーバをシャットダウン

新しいライセンスファイルを使用したり、ライセンスファイルにオプションファイル登録を追加するために変更する 場合、ライセンスサーバ・デーモンのシャットダウンが必要です。 ライセンスサーバ・デーモンのシャットダウン方 法は、使用しているプラットフォームによって異なります。

※ Windows ではタスクマネージャ、Unix/Linux では kill -9 コマンドを使用して、ライセンスサーバ・デー モンを終了しないで下さい。プロセスが正常に終了しないことがあり、サーバの再起動時に問題が発生 する可能性があります。サーバを強制的にシャットダウンする必要がある場合には、必ず Imgrd を停止してから armImd を停止します。

Windows サーバの停止

グラフィカルユーザインタフェースを使用して、Windowsライセンスサーバを停止するには、 次の手順に従います。

- 1. サーバマシンの C:¥FlexNet にある Imtools.exe を起動します
- 2. Start/Stop/Reread タブをクリックします。
- 3. "Stop Server"ボタンをクリックして、ライセンスサーバをシャットダウンします。
- サーバログを使用している場合は、ログにサーバがシャットダウンしたことが記録されます。
 グラフィカルユーザインタフェースではなくコマンドラインを使用する場合は、「Unix/Linux サーバの停止」

Unix/Linux サーバ PC 上での停止

の指示を参照して下さい。

Unix/Linux ライセンスサーバ・デーモンを停止するには、FLEXnetサーバソフトウェアをインストールしたディレクトリに移動します。コマンドプロンプトで次のように入力します。 *Imutil Imdown -g -c license file name*

・ license_file_name:サーバの起動に使用したライセンスファイルの完全修飾パス名を指定

÷

3 台(リダンダント)のライセンスサーバの停止

3 台のライセンスサーバ使用している(リダンダント・ライセンスサーバの)場合、以下いずれかを使用してサ ーバをシャットダウンすると、指定されたライセンスファイルに列挙されたサーバすべてが、1 分経過後にシャ ットダウンされます。

Imtools.exe GUI または、コマンドライン上での Imutil Imdown

9.3. フローティング・ライセンスユーザが行う作業

9.3.1. クライアント PC の設定

- μ Vision を管理者権限で起動し、File->License Managementを選択して、[License Management]ダイ アログボックスを開いてください。
 FlexLM License
- FlexLM License タブをクリックした後、"Edit"ボタンをク リックします。

FlexLM License	×
License Server (port@hostname) or Filename:	
l	Select file
ОК	Cancel

- 図 11. FlexLM License ポップアップウィンドウ
- 3. 図 11 のポップアップウィンドウが表示されますので、"ライセンスサーバの使用するポート番号@ライセンス サーバマシンのホスト名または IP アドレス"を入力し"OK"ボタンをクリックします。

Customer Info Name:	ormation User Name		Computer ID CID: XXXXX-	XXXXX
Company: Email:	Your Company E-mail address		Set as Acti Check Out	ve Product Check In
Product MDK Plus 5.4 MDK Professi MDK Essentia MDK-ARM Pr	<mark>0 (Flex)</mark> onal 5.40 (Flex): 9 user(s I 5.40 (Flex): 7 user(s) ofessional	License ID Code (LIC)/Product variant mdk_plus) mdk_essential xxxxx-xxxxxx-xxxxxx-xxxxxx-xxxxxx	Support Peri Feature has Operation st Operation B	od expired. ops: 20 Feb 2029 ops: 20 Feb 2029 opires: 31 Oct 2
Use FlexNe	t 2345@10.0.123.45	6	Edit	Used By
** FLEX Settin	gs Modified Successful	y		1

☑ 12. FlexLM License Management

- 4. "Use Flex Sever"チェックボックスをチェックします。すべての利用可能なプロダクトライセンスがダイアログに表示されます。
- ライセンステーブル内のプロダクトをクリックし、ライセンスを行使するため "Set as Active Product"をクリックします。これでライセンス登録は完了です。
- Green record: ワークステーションで現在アクティブな FlexLM ライセンスを示します。
- Red records: 使用不可なライセンスを示します。
- Black records: 利用可能なライセンスを示します。
- Gray records: ローカルにインストールされたライセンスを示します。

※ライセンスを無効にするには、"Use Flex Sever"チェックボックスのチェックを外しディセーブルしてください。

10.ライセンスのホストマシン変更(リホスト)

お客様アカウントによって新規ライセンス取得された場合は、リホストも<u>お客様ご自身で行っていただけます。</u>

- ※ お客様のアカウントにより取得されたライセンスは、当社ではリホストできませんので予めご了承ください。
- ※ Arm Web システム上でライセンスのリホストを行う場合、サイトへのアクセスには対象ライセンスを取得した際と同一のアカウントによるログインが必要です。

以下手順に従い、リホストを行います:

- お客様アカウントにより、以下サイトへアクセスしてください。 https://developer.arm.com/support/licensing/rehost
- 2. Rehost License Request(Disclaimer) 画面が表示されるので、[I Accept] ボタンをクリックしてください。

≡ C	≡ armDeveloper Q Q 2									
Deve	eloper Home / Sup	port / Software Licensing	; / Rehost							
R	ehost									
	Overview	Generate	View	Merge	Rehost					
	Rehost Lic	ense Request (D	isclaimer) -							
	In order to move the license for a copy of Arm Development Tools to a different computer within the same company (same									
	legal entity, e.g. from pc1 at xyz Inc. to pc2 at xyz Inc.), please read the agreement text and press the "I Accept" button to									
	initiate the rehost process.									
	Once the license has been rehosted, a confirmation message will be displayed, and the software license will be associated to									
	the new hostID automatically.									
	Licensee undertakes that, when Arm issues a new license management file for installation into the above named New									
	Host(s), Licensee will install the file on the New Host(s), immediately stop using and uninstall the license management file on									
	the Old Host(s), and delete all copies of the old license management file. Licensee grants to Arm the right at Arm's option to									
	request and/or inspect copies of the license server log files and/or a file text search, which Licensee will provide by mail or									
	make viewable on the computing equipment which possessed the Ord Host to at Licensee's site at any time on 2 days houce.									
	Licensee acknowledges that Arm issues the license file in reliance on the undertaking above and that Arm shall have the									
	right to terminate the license agreement between Arm and Licensee for any breach of the undertaking.									
	Press "I Accept" if you agree to these terms and to complete your rehost request.									

図 13. Rehost License Request (Disclaimer) 画面

- Enter a Serial Number と表示されたフィールドヘリホストしたいライセンスサーバの Serial Number 、もし くは Enter a Host ld と表示されたフィールドヘリホストしたいライセンスサーバの Hostid を入力し[Search] ボタンをクリックしてください。
- ※ Hostid を入力される場合は、リホスト元となるサーバの Hostid を入力してください。

arm Developer			Community	Documentation	Downloads	IP Explorer	Learn	Support and Training	Q	Ŷ	Do
Developing on Arm $ imes $	Architecture and Pr	rocessors ~ To	ols and Software $ imes $					(B ()	×	Þ
Developer Home / Support / Software Licensing / Rehost Rehost											
Overview	Generate	View	Merge	Rehost							
Serial Number	Serial Number Host Id										
Enter a Serial	Enter a Serial Number										
Search	Search Clear										
Total number of	records retrieved	l: 3							Sele	ct All	
	Serial Number		Hosts	Seats	Duration	Start	Date	End Date	Rehos	t	
View X	0000-000000		0123456789AB		1 YEAR			2020-12-01			

図 14. Serial Number もしくは Hostid 入力

4. 表示されたシリアル番号のうち、リホストしたいものの右端にあるチェックボックスにチェックを入れ、 [Rehost]ボタンをクリックしてください。

Total number of records retrieve	ed: 3				Rehost	Select All
Serial Number	Hosts	Seats	Duration	Start Date	End Date	Rehost
View XXXXX-XXXXX-XXXXX	0123456789AB	1.	1 YEAR		2020-12-01	$\overline{\mathbf{X}}$

図 15. リホストしたいライセンスをチェック

5. Enter your reason for rehosting と書かれたウィンドウが開きますので、最上部のドロップダウンリストに表示される項目から、理由を選択します。

続いて、左側のドロップダウンリストが[ETHER]になっていることを確認し、Enter a Host ld の欄にリホスト 先となる新しい hostid を入力した後、[Rehost] ボタンをクリックしてください。

	×
Enter your reason for rehosting	Moving to a new server 🔻
ETHER 🔻 Enter a Host Id	
	Close Rehost
_	

図 16. Enter your reason for rehosting ウィンドウ

- 右上のドロップダウンリストで選択可能なリホスト理由には以下があります。適切なものを選択してください。
 - Moving to a new server
 ライセンスサーバの変更
 - ・ Moving to a new workstation : ノードロックライセンス時のクライアント PC の変更
 - ・ Mistyped the host identifier (s) : Hostid の誤入力
 - ・Other : それ以外
- 6. Your rehost request was automatically approved and processed. または Your license has now been updated. You can find this here と表示されたらリホストは完了です。 https://developer.arm.com/support/licensing/view

等のメニューからリホスト済みのあたらしいライセンスファイルを入手いただけます。 ※ ホストマシン変更(リホスト)に伴い、古いライセンスファイルは必ず破棄をお願い致します。

11. MDK-Arm のアンインストール

MDK-Arm をアンインストールする場合、インストレーションフォルダ内にある Uninstall.exe を実行します。 例:C:¥Keil_v5¥Uninstall.exe

- ※ コントロール・パネルの「プログラムの追加と削除」でも同様にアンインストール可能です。
- ※ Uninstall.exe あるいは「プログラムの追加と削除」からアンインストールの実行後、インストレーションフォル ダの内容が一部残ることがあります。フォルダの内容を確認の上、手動で消去してください。

12.よくある質問 トラブルシューティング

◆ 弊社では以下 web ページにてライセンシングを含む様々な FAQ を提供しています。 DTS インサイト Arm サポート FAQ

13. 当社サポート対応

当社では E-mail による技術サポートをご提供いたします。お問い合わせの際は迅速な対応を目的とするため、下記の必須情報を必ずご連絡くださいますようお願い申し上げます。

- 1. お客様氏名
- 2. 会社名および部署名:
- 3. お電話番号:
- 4. 対象製品名およびバージョン:
- 5. 対象製品シリアルナンバー:
- > サポート申し込み時の必要情報等についての詳細は以下 FAQ をご参照ください
- Arm 製品の技術的なお問い合わせの際の必要事項について
- サポート対応時間帯:平日(月~金:祝祭日および年末年始は除く弊社が定める営業日)
 10:00~12:00 13:00~17:00 (メール、FAXの受付は24時間可能です。)
- ◆ 株式会社 DTS インサイト: <u>https://www.dts-insight.co.jp/</u>
- ◆ ライセンス要求、技術的なお問い合わせ(修理含む):
 E-mail: <u>arm support@dts-insight.co.jp</u>
- ◆ 保守に関するお問い合わせ: E-mail: <u>arm sm@dts-insight.co.jp</u>
- ◆ トレーニング(技術セミナー)に関するお問い合わせ:
 E-mail: <u>arm training@dts-insight.co.jp</u>